

番号	資料名	請求記号	内容紹介	貸出可否
	(展示図書)			
1	『小金原今昔』 崙書房 1979	219 /ス	小金牧に関することや小林一茶・松尾芭蕉と小金原のつながりなど、小金原の歴史について書かれた資料です。pp.21-31に鹿狩に関する記述があります。	可能
2	『小金原を歩く 将軍鹿狩りと水戸家鷹狩り』 青木 更吉 // 著 崙書房出版 2010.8	213.5 /ア	徳川将軍が行った鹿狩と水戸家が行った鹿狩・鷹狩に関する資料です。pp.7-143にかけて、小金原で行われた鹿狩に関する記述があります。	可能
3	『小金牧を歩く』 青木 更吉 // 著 崙書房出版 2003.8	219 /ア /	小金牧の歴史について、実際に著者がフィールドワークも行い、比較的読みやすい文章でまとめた資料です。pp.189-192にかけて鹿狩に関する記述があります。	可能
4	『近世下総牧の研究』 松下邦夫 // 著 松戸市誌編纂室 1978.3	213.5 /マ	小金牧や将軍の鹿狩、松戸周辺の鷹場についてまとめられている資料です。pp.327-396にかけて、鹿狩に関する記述があります。	可能
5	『歴史読本こがね』 松戸市立小金小学校創立130周年記念事業実行委員会 2002.11	213.5 /れ	小金地域の歴史について非常にわかりやすくまとめられている資料です。pp.91-92にかけて鹿狩に関する記述があります。簡易な文章や難しい漢字にはルビが振ってあるので、子どもにも読みやすい資料です。	可能
6	『東葛飾の歴史地理』 千葉県東葛地方教育研究所 1994	213.5 /ヒ	東葛地域の歴史についてまとめられている資料です。pp.83-84にかけて鹿狩に関する記述があります。	可能
7	『松戸風土記 市民の郷土史』 千野原 靖方 // 著 ナウ企画 1977.11	291.3 /セ	松戸の歴史や文化、民話、自然、文学、商工業などについてまとめられている資料です。pp.150-153にかけて鹿狩に関する記述があります。	可能
8	『改訂新版 松戸の歴史案内』 松下邦夫 // 著 郷土史出版 1982.7	213.5 /マ	松戸の歴史について、122のトピックについてまとめられている資料です。大字・小字名や江戸時代の村別支配者一覧など、付録編は特に貴重な情報がまとめられています。pp.134-139にかけて鹿狩に関する記述があります。	可能
9	『徳川将軍の小金原御鹿狩 小金原御鹿狩のことがわかる』 大矢 敏夫 // 著 デザインエッグ 2020.4	213.5 /オ	小金原の御鹿狩に関して、豊富な資料と共に詳細にまとめられている資料です。貴重な資料についても数多く掲載されています。	可能
10	『松戸市史 近世編 中巻』 松戸市役所 1978	213.5 /マ /2	松戸市の歴史について最も詳細にまとめられているといっても過言ではない資料です。pp.327-396にかけて鹿狩に関する記述があります。また、同シリーズの『史料編第3巻』では、pp.121-200に小金牧御鹿狩関係史料として、多数の鹿狩に関する史料が収録されています。	可能

11	『鎌ヶ谷の歴史』 村崎 勇 // 著 崙書房 1975	B 213.5 /ム	鎌ヶ谷市の歴史について簡潔にまとめられている資料です。pp.99-102にかけて鹿狩に関する記述があります。	可能
12	『松戸市立博物館 常設展示図録』 松戸市立博物館 2004.8	069 /マ	松戸市立博物館の展示資料について解説が付されている資料です。pp.62-65にかけて御鹿狩に関する解説があります。	可能
13	『松戸史談 第54号』 松戸史談会 2014.11	213.5 /マ /54	pp.43-48にかけて『御狩勢子人足の記』を辿る一西へ西へ房総を突き進んだ勢子軍団』という論文が掲載されています。嘉永二年の將軍家慶の御狩の時の勢子に関する記録について書かれています。	可能
14	『松戸史談 第56号』 松戸史談会 2016.11	213.5 /マ /56	pp.2-8にかけて「金町松戸関所と將軍渡河の船橋」という論文が掲載されています。嘉永二年の將軍家慶が小金牧へ向かうときに架設された船橋に関する記述があります。	可能
15	『松戸史談 松戸市制二十五周年明治百年記念号 第8号』 松戸史談会 1990.10	213.5 /マ /8	「研究松戸に偲ぶ徳川將軍の盛時」という論文の中で、pp.14-16にかけて「徳川將軍の鹿狩」として記述があります。	可能
16	『徳川吉宗の武芸奨励 近世中期の旗本強化策』 横山 輝樹 // 著 思文閣出版 2017.7	210.5 /ヨ /	第5章が小金原御鹿狩の考察となっています。幕府の軍事組織の中核部隊を鍛え上げるという武芸奨励の文脈の中で、小金原御鹿狩の分析が行われています。	可能
17	『房総と江戸の交流史』 土屋 浩 // 著 雄山閣 2015.8	213.5 /ツ /	江戸に房総から送られた物資や江戸と暴走を結んだ陸運・水運など。江戸と暴走の交流に関してまとめられている資料です。pp.20-21に鹿狩に関する記述があります。	可能
	このほか、本館3階で閲覧できる資料			
	(館内閲覧資料)			
①	『小金牧と御鹿狩 文化ホール特別展』 松戸市文化ホール 1978.5	M20 /コ /	昭和53年8月5日～30日に松戸市文化ホールで行われた企画展の展示解説です。小金牧と御鹿狩のことについて、豊富な資料とともにわかりやすく解説されています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
②	松戸よみうり 1981年～1985年(昭和56年～60年)』 松戸よみうり新聞社 1985	M071 /マ /1985	昭和59年7月28日号(第100号)の3面に「親と子の歴史散歩⑩吉宗の小金原での鹿狩り」という記事が掲載されています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
③	『月刊まつどNOW(合冊) みんなでつくる松戸の雑誌 1984年7月-1984年12月号 (No.118-123)』 ナウ企画 1984	M051 /ゲ /118-123	1984年7月号(No.118)のp.22-23に「歴史・文学散歩道19小金原鹿狩り記」という記事が掲載されています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
④	『月刊じょうVAN1000(合冊) 1980年7月号-12月号(昭和55年7月号-12月号)34-39号』	KY051 /ジ /34-39	昭和55年8月号のpp.31-33に「鹿狩絵日記」という記事が掲載されており、「鹿狩絵日記」の一部をみることができます。	貸出不可 (館内閲覧のみ)

⑤	『千葉県の歴史 通史編近世1』 千葉県 2007.3	KY20 /チ /4	千葉県に関する歴史をまとめた資料です。pp.778-781に「将軍の鹿狩と嶺岡牧士」というコラムが掲載されています。また、同シリーズの『資料編近世1』の巻にはpp.226-264にかけて鹿狩に関する資料が収録されています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
⑥	『鎌ヶ谷市史 中巻』 鎌ヶ谷市 1997.3	KY23.2 /カ /2	鎌ヶ谷市の歴史についてまとめられている資料です。pp.676-695にかけて豊富な資料とともに、小金原の鹿狩に関する記述が載っています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
⑦	『鎌ヶ谷のあゆみ』 鎌ヶ谷市教育委員会 2017.3	KY23.2 /カ /	鎌ヶ谷の歴史についてまとめられた資料で、pp.79-80にかけて鹿狩に関する記述があります。簡潔にまとめられており、難しい漢字にはルビが振ってあるので、子どもでも読みやすい資料です。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
⑧	『我孫子市史 近世篇』 我孫子市教育委員会 2005.3	KY23.2 /ア /	我孫子市の歴史についてまとめられた資料です。pp.415-426にかけて鹿狩に関する記述が載っています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
⑨	『沼南町史 第一巻』 沼南町役場 1979.3	KY23.2 /シ /1	柏市の旧沼南町の歴史についてまとめられた資料です。pp.46-48にかけて鹿狩に関する記述が載っています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)
⑩	『金町松戸関所 将軍御成と船橋』	M25 /カ /	金町松戸関所の江戸川にかけられた船橋に関する資料です。pp.22-32にかけて鹿狩に関する資料がカラーで掲載されています。	貸出不可 (館内閲覧のみ)

※本館3階にはほかにもお鹿狩に関する資料がございます。